

Geokanto2022 実行委員会 第2回委員会 議事録

日 時：	2022 年 8 月 19 日（金）13：00～15：00			
場 所：	JGS 会館地階 A 会議室+電子会議（Zoom ミーティング）			
出席者：	峯岸リーダー	西岡部会長	安井副部会長	友部委員
オンライン参加	青木事務局員			
	藤原部会長	高垣委員	富安委員	陳委員
	小田切委員	斎藤委員	戸上委員	野々山オブザーバー
	野田オブザーバー	山口会員 SG 幹事		
欠席者：	藤本委員	栗原委員		

議 題

7/8 三役打合せ議事録・5/11 第1回実行委員会議事録

○7/8 三役打合せ議事録について

- ・概要集の事後配信について、案2（3月末まで発表・聴講者のみ公開，4月以降は関東支部 HP フル公開）で実施する。
- ・発表者は意見交換会に原則参加という趣旨を申込サイトに記載する。

○5/11 第1回実行委員会議事録について

- ・修正事項なし

2. GeoKanto2022 準備経過および審議事項

2-1 総務部会

資料 2-1-1 名簿案

○変更点について

- ・白石委員の代理者：富安委員

資料 2-1-2 スケジュール

- ・未入金者がいる場合は、11/17 の実行委員会で、発表対象として認めてよいか再確認
- ・聴講参加申込フォームの受付開始は発表申込修正受付終了後の 10 月 14 日とする

資料 2-1-3 予算案

- ・サーバーのレンタル料については削減できるように工夫する。
- ・特別セッション講師謝金は関東支部賞受賞者の講演のため、謝金なしで依頼する。

資料 2-1-4 基本方針

○意見交換会の実施方法について

- ・SpatialChat を意見交換会の前日 19 時からアクセスできるように調整する。（SpatialChat のスタート時間指定の可否について要確認）
- ・発表者は意見交換会も参加することを発表申し込むページおよびプログラム編成ページに追記する。

○概略スケジュールについて

- ・各企画のスケジュールは下記のようにする。

13:00～13:50：意見交換会

14:00~14:25：特別企画

14:30~15:55：ジオテク語りべ会

○ジオテク語りべ会の実施方法について

- ・発表の一週間前に要旨集を発表者に周知するメール内に、語りべ会の参加アンケート URL リンクを追記する。
- ・語りべ会の事後アンケートについて、後日に山口先生と青木事務局員の間で調整する。
- ・運営会場でのパーテンション設置はしない。

○学生アルバイトについて

- ・1会場に対応する PC 台数については総務部会・学術部会で検討する。

○要旨集の構成、分担、作業工程等について

- ・トータル企画に概要集の最短納品日について学術部会が確認する。その結果を踏まえて、総務部会でのマージ作業工程を調整する。

資料 2-1-5 委員業務分担表

※本項目は総務部会打合せの議事録である。

○要旨集 Acrobat 編集作業について

- ・要旨集 Acrobat 編集作業は戸上委員に依頼したうえで、本人の了承を得た。

○SpecialChat に関する工程について

- ・10月上旬に契約する。
- ・11月2日までにアクセス数(5人)およびルーム数(MAX 100)の設定を完了する。(スポンサー資料の掲載はまだしなくてよい)

○会場・スタッフマニュアルについて

- ・今年度も学生アルバイト 10 名程度を依頼する。(峯岸先生、西岡先生および藤原先生、友部先生の学生さんに依頼する予定である。)
- ・10月上旬から作成し始めるという工程にする。

○業務内容：スポンサーとの窓口について

- ・斎藤委員⇒青木事務局員と修正する。(去年の窓口は青木事務局員であった。)

今回の総務部会打合せ日程：2022 年 10 月 18 日（火）13：00～オンライン開催

資料 2-1-6 スポンサー各社への依頼

- ・原則、PNG 形式で提出することにする。
- ・PDF で提出されたものに対して、事務局でスクリーンショットして貼付ける作業が発生するため、画質が劣化する場合があるということを明記する。
- ・docx データの場合、レイアウトが乱れるため、受付られないことを明記する。

資料 2-1-7 特別セッション「ジオテク語りべ会」

- ・発表の一週間前に要旨集を発表者に周知するメール内に、語りべ会の参加アンケート URL リンクを追記する。
- ・語りべ会の事後アンケートについて、後日に山口先生と青木事務局員の間で調整する。
- ・SpecialChat は録画機能があるものの、不確定要素があるため、ZOOM での録画も同時に行う。ただし、質疑の内容は収録できない可能性がある。

- ・要旨および論文概要の提出は不要にする。
- ・下記 2 項目について青木事務局員に提出する。

①ホームページに掲載する企画主旨。②しおりに掲載する内容

2-2 学術部会

資料 2-2-1 進捗状況

・後日、総務部会員、学術部会員、スポンサーに座長に適切な方の推薦を依頼する。また、県連絡委員、先生には、直接、座長を依頼する。

※以下は学術部会打合せの議事録である。

- ・学術部会としては、発表は昨年度と同じように、タイマーを使って管理していただきたい。
- ・概要集の納期についてトーヨー企画に確認する。
- ・座長マニュアルについて、情報を整理し、内容の更新を行う

資料 2-2-2 座長の手引き

- ・「座長の手引き」と「参加者の注意事項：5 座長マニュアル」のあり方は学術部会で検討する。

3. その他

- ・DS は地盤工学のあり方-応用地質学と地盤工学の協働を考える-研究委員会が希望

○ZOOM のチャットで共有した申し込みサイト URL

- ・発表申込：<https://www.gakkai-web.net/geokanto/ab1/>
- ・聴講参加申込：<https://www.gakkai-web.net/p/geokanto/reg/new2.php>

次々回委員会開催日時 2022 年 11 月 17 日（木）15 時～ @オンライン（zoom+SpatialChat）